

山なかまシリウス 2019 雪上技術研修会「机上研修会」報告

◎開催日時：2019年1月13日（日）9:00～16:45 於オリンピックセンター研修室（セー4A）

◎出席者 19 会員

【1】机上研修の内容

実地研修会で実習する雪山技術の内、特に事前に机上でおぼいし、また研修しておいた方が良い項目について、座学研修を行なった。

座学の内容は下記のとおりであり、幹事による技術解説、Fkj 会員によるコメント、Nsy 会員によるギア実物紹介・使用法の解説が行われた。また、最後の「雪上シート搬送法」は、Fkj 講師によるデモンストレーションの後、出席者全員で実習した。


なお、座学に使用したテキストは幹事作成の PPT スライド 170 頁（及びそのコピー）である。

1. 雪上技術おぼいアラカルト（分かっている積りで、実はアヤフヤな？項目）

- (1) 雪上歩行&キックステップ、ピッケル・アイゼンワーク
 - (2) 滑落停止訓練の意義
 - (3) 雪山の危険
(雪崩、風雪・ホワイトアウト、雪庇)
 - (4) 凍傷、低体温症予防のポイント
2. 雪崩の回避と雪崩セルフレスキュー
 3. 雪上アンカーの構築
 4. 雪上確保法（スタカット）
 5. 雪上確保法（コンテ）
 6. 雪山テント設営&スノーシェルターの構築
 7. 私の雪山体験から・・・(福寿会員、挿話)
 8. 雪上シート搬送法 [デモ、実習]



④雪庇（雪庇の踏み抜き、崩壊による雪崩）



●特に強風時/ホワイトアウトの場合の踏み抜きに要注意
●雪庇は稜線の風下側に発生する。
●日本の脊梁山脈では、北西季節風のために稜線の南東側斜面に発生するケースが多い。
●一般的に、北西側斜面は緩斜面の為に密な樹林帯となっていて歩き難いために、**ついつい南東側に逃げやすいが、これは雪庇を踏み抜きに行くようなもの。非常に危険。**

39

【2】実地研修会の予定

[期日] 実地研修会は下記の2回に分けて行う。

第1回=2月2日（土）～3日（日）

第2回=2月23日（土）～24日（日）

[場所] 谷川連峰・天神平&土合周辺

(宿泊=湯檜曾温泉旅館)

[実習項目 (予定)]

- ◎雪上歩行、ピッケル・アイゼンワーク、滑落停止訓練
- ◎降雪/積雪層観測、弱層テスト、アバランチ・トランシーバー/プローブ捜索法
- ◎雪上アンカー構築、雪上確保法（スタカット、コンティニューアス）、雪上アンザイレレン
- ◎スノーシェルター構築（緊急雪穴、イグルー、半ブロック簡易型雪洞、スノーマウント）
- ◎雪上シート搬送法 他

以上 (2019/01/18 幹事 Oh 記)